

ともだちいっぱい えがおいっぱい こうなんようちえん



# 幼稚園だより

令和7年度5月号  
港区立港南幼稚園  
園長 村上 恭子



## 新しい園生活が始まって

園庭のサクラの木は、きれいな花を咲かせた後、あっという間に、新しい葉でおおわれました。若葉、新緑の美しい季節となりました。幼稚園では、進級・新入園と新しい生活が始まり、子どもたちは少しずつ園に慣れてきた頃です。

年少組は保護者の方と離れることに寂しく思いながらも、幼稚園というところは楽しいところということを感じながら、自分のペースで慣れていっています。入園当初は、年長組さんに手伝ってもらい朝の身支度をしていました。遊び初めのところもやさしく一緒に遊びながら見守ってくれていた年長組さん。園内探検（1階のみ）園庭探検でもやさしく連れて行ってくれました。今は、先生と一緒に身支度などをし、自分でできることは自分でやるように、繰り返しやっています。集まったら楽しいことがある、ということにも気づいてきたようです。

年中組は2階の保育室になり、新しい保育室の生活に慣れてきています。安全に階段の上り下りができるように伝えていますが、子どもたちも自分でも気を付けています。2階テラスを使って遊ぶことも楽しみにしています。

年長組は、年少者のお世話をしたり、大型積み木、大きなスコップなど、「年長組になったら使える遊具」を使ったり、誕生会の司会をしたりすることで、「年長組になった」誇らしさを感じ生活しています。一人では運べない大きな遊具を使う時には、友達に声を掛け、互いに手伝い合いながらする経験をしています。園庭に泳いでいる鯉のぼりは、グループの友達と一緒に、色や模様を考えて作り、「自分たちの鯉のぼりができた！」と喜び、空に泳がせると満足気でした。

先日、先生が他の幼稚園からいただいてきたオタマジャクシに大喜びで関わったり、見付けてきたダンゴムシをうれしそうに見せてくれたりする子どもたちです。心地よい春のこの時期、幼稚園で身近な自然に関わったり取り入れたり、感触を味わったりしてたくさん遊び、気づきや発見、考えをめぐらして遊びを楽しみたいですね。

5月から年少組もお弁当が始まります。慣れてきて保育時間も長くなると疲れも出てきます。ゴールデンウィークでのお楽しみもありますが、生活リズムを整えながら健康に過ごしましょう。

子どもたちが作った鯉のぼり

5歳児  
友達と一緒に作りました。



4歳児 吹き流しもついています。



3歳児 シールで模様を付けました。

港区立港南幼稚園

港南幼稚園ホームページ

港南幼稚園X

〒108-0075 港区港南4-3-27  
Tel.03(3471)7347

